

## ■若者・Z世代応援パッケージ 点検・評価(R6年度)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
1	学び	総務部	私立高等学校等生徒授業料軽減補助 (988,406)	家庭の経済状況にかかわらず、教育費負担を心配することなく安心して教育をうけられるよう、国の就学支援金に県単独加算を行い、授業料負担の軽減のための助成を実施	要件を満たす授業料軽減補助金申請者の採用率(单年度)	100%	100%	100%	100%	100%(-)	県内私立高校における中途退学者のうち経済的理由による退学者割合の減少(单年度)	0.59%	1.35%未満	0.89%	1.35%未満	1.35%未満(-)
					-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	学び	総務部	県立大学の授業料等無償化 (518,515)	県立大学（兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学）について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得に関わらず無償化	無償化PR活動回数(单年度)	-	100回	115回	100回	100回(-)	県立大学における県内生の入学志願者数(单年度)	3,724人	3,700人以上	3,839人	3,700人以上	3,700人以上(R8)
					-	-	-	-	-	-	県立大学の奨学金貸与月額(单年度)	103百万円	96百万円	74百万円	87百万円	52百万円(R11)
					-	-	-	-	-	-	県立大学のインターンシップ関連科目(キャリア教育)履修者数(单年度)	700人	700人	799人	800人	1,300人(R12)
					-	-	-	-	-	-	県立大学の県内就職率(单年度)	32.8%	33.4%以上	32.50%	33.9%以上	36.1%以上(R11)
3	学び	産業労働部	奨学金返済支援制度 (151,912)	県内中小企業の振興及び若者の県内就職・定着を促進するため、従業員の奨学金の返済負担軽減制度を設ける県内中小企業及び従業員に対し、費用の一部を支援	合説などでのPR活動回数(单年度)	35回	65回	66回	65回	65回(R10)	県認定制度取得企業数(单年度)	45社	80社	146社	130社	550社(R10)
					商工会・商工会議所の総会などのPR活動回数(单年度)	-	46回	85回	46回	46回(R10)	定着効果が認められる企業割合(单年度)	25%	33%	36%	43%	95%以上(R10)
					-	-	-	-	-	-	奨学金返済支援者数(单年度)	837人	1,100人	1,255人	1,400人	3,000人(R10)
4	学び	教育委員会	県立学校施設の環境充実事業 (選択教室の空調整備等) (3,128,560)	学校施設の環境改善を図るため、選択教室や体育館の空調設備や、学校の発展的統合に伴う講義棟の整備等を実施	選択教室の空調整備室数(单年度)	127室	160室	108室	120室	510室(~R10累計)	ふるさと（学校及び地域）の良さやすばらしさを感じている生徒の割合(单年度)	71%	75%	69.4%	85%	85%以上(R7)
					避難所指定体育館の空調整備(单年度)	17校	17校	17校	18校	52校(~R7累計)	-	-	-	-	-	

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
5	学び	教育委員会	高校生等の部活動等応援事業 (備品整備、芝生化) (567,000)	授業や部活動で使用する用具や備品、各校の状況や特色に応じた整備等を集中的に実施し、生徒が充実した学校生活を送ることができる環境を整備	備品等整備完了校数(累計)	8校	20校	20校	163校	163校 (R7)	ふるさと(学校及び地域)の良さやすばらしさを感じている生徒の割合(单年度)	71%	75%	69.4%	85%	85%以上 (R7)
					人工芝整備対象校(单年度)	—	2校	2校	1校	3校 (~R7 累計)	—	—	—	—	—	
6	学び	教育委員会	特別支援学校における通学環境の改善 (122,355)	スクールバスの最長乗車時間の引き下げや、位置情報確認サービスの導入による運行情報のタイムリーな提供により、児童生徒や保護者等の負担を軽減	スクールバス運行校における最長乗車時間(单年度)	90分	75分	75分	75分 (-)	75分 (-)	スクールバス運行に係るアンケート調査において「満足」、「やや満足」と回答した割合(单年度)	82%	90%以上	84%	90%以上	90%以上 (-)
					スクールバス運行校における位置情報確認サービスの導入率(单年度)	—	100%	100%	100%	100% (-)	(うち、新基準による増車・高速道路利用校)	85%	92%以上	85%	92%以上	92%以上 (-)
7	学び	教育委員会	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト① 英語力向上のための研究と実践 (12,960)	英語力向上によりグローバルリーダーとして活躍する人材を育成するため、BYOD 端末を活用して、英語学習アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践及び英語学習指導を実施	英語学習アプリ活用校数(单年度)	—	20校	20校	20校	20校 (R8)	CEFR A2(※)相当の生徒の割合 ※国計画の英語力の指標(单年度)	57.2%	56%	56.2%	57%	60.0% (R9)
					全体研修の実施回数(单年度)	—	3回	3回	3回	3回 (R8)	実施校のうちCEFR A2 相当の生徒の割合が対前年度増加目標率を達成した高校の割合(单年度)	—	100%	50%	100%	100% (R8)
					—	—	—	—	—	—	公開授業に参加した校数(单年度)	—	42校	24校	84校	127校 (R6~8累計)
8	学び	教育委員会 総務部	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト② 高等学校探究活動の充実 (51,000)	兵庫の教育全体の底上げを図るために、地域・企業・大学・関係機関等と連携して先進的で創造的な探究活動を行い、県内の学校へ成果の普及を図るとともに、最先端の学びにより、グローバルに活躍できる人材育成を目指す学校を「ひょうごリーダーハイスクール」として指定	「ひょうごリーダーハイスクール」指定校数(累計)	—	10校	11校	10校	10校 (R8)	指定校のうち、対話的な学び・深い学びをしている生徒の割合(单年度)	—	74%	75.4%	76%	80% (R9)
					—	—	—	—	—	—	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う高校生(3年生)の割合(单年度)	43%	45%	35.5%	47%	50% (R8)
9 10 11	学び	教育委員会 総務部 産業労働部	HYOGOグローバルリーダー育成プロジェクト③ 高校生留学促進事業・高校生チャレンジ留学応援事業 (47,128)	グローバルリーダーとして活躍する人材を育成するため、学校や留学・交流を扱う団体等が主催する海外派遣プログラム等により海外留学に参加する生徒に対して、留学支援金を給付	事業の周知を行う学校数(单年度)	198校	198校	198校	198校	198校 (R8)	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いたりしてみたいと思う高校生(3年生)の割合(单年度)	43%	45%	35.5%	47%	50% (R8)
					—	—	—	—	—	—	県内の留学した生徒の数(单年度)	2,470人	2,550人	—	2,750人	4,120人 (R15)
					—	—	—	—	—	—	チャレンジ留学支援者数(单年度)	—	10人	10人	20人	100人 (R10)
					—	—	—	—	—	—	チャレンジ留学応募者数(单年度)	—	20人	102人	40人	200人 (R10)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
12	子育て	県民生活部	学校との連携強化による地域の相談支援機能の充実 (20,833)	不登校からひきこもりに移行することが懸念される青少年に対し、地域で支援を継続できるよう、学校と地域の連携体制を確保するため、兵庫ひきこもり相談支援センター地域プランチ(県内5箇所)に青少年地域支援員を配置	学校訪問数(单年度) (5地域プランチ合計)	—	124校	316校	124校	124校 (R8)	地域プランチにおける青少年(及びその家族)からの相談件数(单年度)	1,163件	1,250件	2,012件	1,500件	4,500件 (R6~8累計)
					—	—	—	—	—	—	学校からの相談件数(单年度)	—	25件	50件	50件	150件 (R6~8累計)
13	子育て	福祉部	ひきこもり対策総合支援事業 (1,790)	当事者及び家族の居場所づくりのため、身近な市町での支援に抵抗感を持つひきこもり状態にある者に対し、民間支援団体等によるweb会議アプリを活用したオンライン居場所の設置や、オフラインでの集まりの実施を支援し、市町が行うひきこもり支援施策への広域的な支援を実施	オンライン居場所開催数(单年度)	134回	120回	146回	120回	120回 (-)	オンライン居場所参加者数(单年度)	882人	720人	1,023人	720人	720人 (-)
					—	—	—	—	—	—	市町居場所の設置数(单年度)	26市町	41市町	29市町	—	41市町 (R6)
14	子育て	教育委員会	ひょうご不登校対策プロジェクト (221,543)	増加する不登校児童生徒に対し、全県一丸となって取組みを推進するため、県教育委員会事務局や県立総合教育センターにおける不登校支援の組織強化や、全中学校及び一部小学校への不登校児童生徒支援員配置支援	ひょうご不登校対策推進委員会等の開催回数(单年度)	22回	22回	22回	22回	22回 (-)	不登校児童生徒数の全児童生徒に占める割合(单年度) 〔上段：小学校 下段：中学校〕	2.19% 7.64%	2.33% 7.15%	2.21% 7.49%	全国平均以下 (-)	全国平均以下 (-)
					—	—	—	—	—	—	不登校児童生徒支援員配置校の割合(单年度) 〔上段：小学校 下段：中学校〕	—	25% 100%	40.4% 91.3%	50% 100%	100% 100% (-)
					—	—	—	—	—	—	不登校児童生徒支援員を配置することによる教員の負担軽減への肯定的回答の割合	—	(R7~)	—	80%	90%
15	子育て	福祉部	ヤングケアラー支援体制拡充事業 (12,336)	地域に関わらずヤングケアラーへの必要な支援が行き届くよう、全市町において相談・支援体制を確保するため、県相談窓口の設置、市町向けマニュアル作成・研修会、ピアサポート団体情報交換会等を実施	キャラバン研修実施回数(单年度)	0回	7回	7回	—	7回 (R6)	相談窓口設置市町数(单年度)	21市町	41市町	41市町	—	41市町 (R6)
					ピアサポート団体情報交換会開催回数(单年度)	0回	2回	2回	(2回)	2回 (-)	ピアサポート等の現地交流事業を実施する団体(補助金申請団体)の所在圏域数(单年度)	2圏域	2圏域	3圏域	(5圏域)	10圏域 (R8)
					全県オンライン交流会開催回数(单年度)	0回	3回	3回	(3回)	3回 (-)	県相談窓口への相談件数(延べ相談件数)(单年度)	500件	700件	577件	(900件)	1,000件 (-)
					—	—	—	—	—	—	市町相談窓口への相談件数(延べ相談件数)(单年度)	—	R6調査実施による実績値	145件	R6実績値 ×1.4	1,000件 (-)
16	子育て	福祉部	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業 (9,752)	特に保護者から利用希望の多い夏休み等の長期休暇期間について、夏休みに特化した放課後児童クラブを開設する場合の運営費及び環境整備のための設備費等を支援し、待機児童を解消	放課後児童クラブ夏休み開所支援事業実施箇所数(单年度)	—	15箇所	16箇所	15箇所	15箇所 (-)	放課後児童クラブの待機児童数(单年度)	992人	0人	1,151人	0人	0人 (-)
					—	—	—	—	—	—	本事業による待機児童の減少数(单年度)	—	300人	328人	300人	300人 (-)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
17	子育て	福祉部	保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業 (8,000)	放課後児童クラブの待機児童数が高止まりする一方で、保育所等においては少子化を踏まえた持続可能な保育の提供体制の構築が必要であるため、保育所等の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設に必要な経費を支援し、待機児童を解消	保育所での放課後児童クラブ支援箇所数(单年度)	—	6箇所	0箇所	6箇所	6箇所 (R8)	放課後児童クラブの待機児童数(单年度)	992人	0人	1151人	0人	0人 (R8)
					—	—	—	—	—	—	本事業による待機児童数の減少数(单年度)	—	150人	0人	300人	450人 (-)
18	子育て	福祉部	児童養護施設や里親の下で育つ子どもも応援プロジェクト外 (20,430)	社会的養護のもとで育った子どもたちが生まれ育った環境で左右されずに社会生活を送ることができるよう、大学等進学や就職活動に必要な経費等を一部助成するとともに、就職や自立につながるセミナー開催や、大学生との交流等を行う夢はぐくみ交流事業等を実施	夢かたりあい交流事業実施施設数(单年度)	8 施設	33施設	18施設	33施設	33施設 (R10)	県内の児童養護施設の大学等進学率(单年度)	26.7%	32.3%	未定 (12月頃)	38%	55% (R10)
					夢ふれあい交流事業実施回数(单年度)	1回	2回	1回	2回	2回 (-)	県内の児童養護施設の就職希望者就職率(单年度)	100%	100%	未定 (12月頃)	100%	100% (R10)
19	子育て	福祉部	ケアリーバーへの支援の充実 (2,258)	社会的養護の子どもたちが安心して自立生活できる環境を整えるため、ケアリーバーの応援企業を増やすための企業向け研修会や認定制度の創設、就労継続に課題を抱える者のためのワーク・エスコーター（寄り添い支援者）の企業への配置による伴走型支援、ケアリーバーへの相談支援等を実施	研修・意見交換会の開催に向けた企業への説明数(单年度)	—	20社	27社	20社	20社 (R10)	ケアリーバー応援企業認定数(累計)	—	20社	4社	40社	100社 (R10)
					—	—	—	—	—	—	専門相談窓口への相談件数(单年度)	—	150件	451件	300件 (-)	300件 (-)
					—	—	—	—	—	—	児童養護施設退所者の1年後離職率(单年度)	32.2%	15.1%	25.0%	15.1%	15.1% (-)
					—	—	—	—	—	—	研修・意見交換会への参加企業数(单年度)	—	20社	31社	20社	20社 (R10)
20	子育て	保健医療部	不妊治療支援の強化 (205,700)	保険適用外の治療や通院等による経済的負担を軽減し、安心して不妊治療を受けられる体制の整備のため、保険適用外の先進医療費の助成や、通院交通費の助成等を実施するとともに、県内の高校・大学生への妊娠・出産を含む健康についての出前講座等を実施	不妊治療等に関する事業の広報資料の配布箇所(单年度)	—	400箇所	400箇所	400箇所	400箇所 (-)	不妊治療（先進医療）助成件数(单年度)	—	3,000件	3,320件	3,000件	3,000件 (-)
					プレコンセプションケア出前講座の実施回数(单年度)	—	70回	44回	70回	70回 (-)	先進医療費等の助成を受けた患者のうち、経済的負担が軽減され、安心して不妊治療を行うことができた割合	—	100%	76%	100%	100% (-)
					—	—	—	—	—	—	出前講座を受講した学生のうち、プレコンセプションケアに関する理解が高まった方等の割合	—	100%	93%	100%	100% (-)
					—	—	—	—	—	—	プレコンセプションケア出前講座の参加人数(单年度)	—	2,450人	4,470人	2,450人	2,450人 (-)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
21	住まい	まちづくり部	子育て住宅総合支援事業 (125,719)	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境を確保し、定住意識の向上を図るため、住宅取得費用の助成や、商業施設等の空き区画への子育て支援施設の開設費用、県外から阪神間への引越費用等を支援	不動産業者への事業周知（阪神間）(単年度)	—	1,878社	1,878社	1,878社	1,878社 (R8)	子育て世帯等の転入者の増加数（阪神間）(単年度)	—	300人	-1183人	300人	300人 (R8)
					—	—	—	—	—	—	住んでいる地域に住み続けたい人の割合（阪神間）(単年度)	83.5%	84%	79%	84.5%	85% (R8)
22	住まい	まちづくり部	県営住宅における子育て世帯への支援 (274,294)	安心して子育てができる住宅・住環境の確保等のため、県営住宅の子育て世帯向けグレードアップ改修や、サブリース方式による提供、団地内の集会所を活用したキッズルーム整備等を実施	県営住宅子育て支援グレードアップ改修実施戸数(累計)	—	120戸	107戸	240戸	360戸 (R8)	県営住宅に入居する新婚・子育て世帯の世帯数(単年度)	4,891世帯	5,060世帯	4,653世帯	5,230世帯	5,400世帯 (R8)
					県営住宅のサブリース実施戸数(累計)	—	50戸	16戸	100戸	150戸 (R8)	新婚・子育て世帯(グレードアップ・サブリース入居世帯)のうち住んでいる地域へ住み続けたい人の割合(単年度)	83.5%	84%	81.3%	84.5%	85% (R8)
					県営住宅共用部における整備費用支援実施件数(累計)	—	60団地	22団地	120団地	180団地 (R8)	県営住宅に入居した新婚・子育て世帯の自治会への加入率(単年度)	100%	100%	100%	100%	100% (R8)
23	しごと	企画部	ひょうごSDGsワーケーション・スタート推進事業 (3,000)	「兵庫型ワーケーション」を推進することにより、多様な働き方の実現や、SDGsに資する取組のPRによる企業価値の向上等を通じ、継続的な交流人口の増加等を図るために、「ひょうごSDGsワーケーション・プログラム」の造成及び企業向けセミナー、事業者へのテストマーケティングを実施	ひょうごSDGsワーケーション・プログラムの造成数(単年度)	—	3件	2件	—	3件 (R6)	ひょうごSDGsワーケーション・プログラムの活用企業数(単年度)	—	—	—	15社	15社 (R7)
					—	—	—	—	—	—	テストマーケティング参加事業者数(単年度)	—	3者	10者	—	3者 (R6)
24	しごと	県民生活部	ひょうごミモザ企業認定の推進 (7,916)	女性のキャリア形成や登用・定着促進などに積極的に取り組む企業を「ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）」として認定する制度の普及促進のためのPRに取り組むほか、ミモザ企業の認知度向上と女子学生の県内就職・定着を図るミモザセッション（女子学生と企業との交流会）の開催等に取組む	ミモザセッション(女子学生と企業の交流会)開催数(単年度)	1回	1回	1回	1回	1回 (R7)	ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定数(累計)	139社	164社	198社	189社	189社 (~R7累計)
					ミモザ企業申請に向けた企業訪問数(単年度)	97社	100社	161社	100社	297社 (~R7累計)	ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（フレッシュユミモザ企業）認定数(単年度)	—	50社	85社	50社	50社 (R7)
					—	—	—	—	—	—	ミモザセッション学生の参加人数（女子学生と企業の交流会）(単年度)	47名	50名以上	29名	50名以上	50名以上 (R7)
					—	—	—	—	—	—	ミモザセッション企業の参加人数（女子学生と企業の交流会）(単年度)	103名	100名以上	107名	100名以上	100名以上 (R7)
25	しごと	産業労働部	理工系人材獲得促進事業 (7,945)	県内中小製造企業による理工系人材の獲得を促進するため、県内外の理工系大学及び学生との就職情報交換会や合同交流会、現場見学会等のマッチング機会を創出	合同交流会の開催回数(単年度)	2回	2回	2回	2回	2回 (R8)	参加者の県内製造業への就職者数（人）(単年度)	0人	4人	4人	4人	4人 (R8)
					製造・現場見学会の開催回数(単年度)	—	2回	2回	2回	2回 (R8)	合同交流会参加学生数(単年度)	39人	40人	119人	40人	40人 (R8)
					—	—	—	—	—	—	製造・現場見学会参加学生数(単年度)	—	40人	61人	40人	40人 (R8)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
26	しごと	産業労働部	外国人留学生に対する県内企業魅力発信事業 (8,665)	人手不足の加速や、円安によるインバウンドの需要の高まりに対応するため、外国人留学生を対象とした兵庫の企業魅力発信フェアや、合同企業説明会等を実施することにより、県内企業における若手外国人の確保を支援	フェア・合同説明会開催回数(単年度)	2回	2回	2回	2回	2回(R8)	外国人(専門的・技術的分野)の受入数(単年度)	15,658人	19,500人	19,524人	24,300人	30,300人(R8)
					—	—	—	—	—	—	フェア・合同説明会出展企業数(単年度)	89社	100社	106社	100社	100社(R8)
					—	—	—	—	—	—	フェア・合同説明会参加人数(単年度)	927人	1,000人	917人	1,000人	1,000人(R8)
27	しごと	産業労働部	高校生の県内就職促進事業 (7,793)	地域や地元企業における若手人材不足へ対応するため、就職を希望する生徒及び進路指導担当教員向けのキャリアセミナー等を実施し、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を促進	セミナー等開催回数(単年度)	—	21回	28回	21回	21回(R8)	高校卒業後就職した者うち県内に就職した者の割合(単年度)	83.9%	85%	81%	86%	87%(R8)
					—	—	—	—	—	—	高校生向けキャリア支援セミナー参加人数(単年度)	—	2,100人	1,275人	2,100人	2,100人(R8)
28	しごと	産業労働部	外国人材就職・定着支援事業 (13,195)	外国人の県内企業への就職と定着を促進するため、外国人雇用に関する企業認定制度を創設し、認定企業による採用・定着を支援するためのイベントの実施や、定評のある企業の認定制度創設を検討	外国人採用ジョブフェア・プレイベント開催回数(単年度)	—	1回	1回	1回	1回(R8)	外国人(専門的・技術的分野)の受入数(単年度)	15,658人	19,500人	19,524人	24,300人	30,300人(R8)
					企業認定制度PR回数(単年度)	—	—	—	3回	3回(R8)	外国人採用ジョブフェア・プレイベント出展企業数(単年度)	—	30社	11社	(30社)	(30社)(R8)
					—	—	—	—	—	—	外国人採用ジョブフェア・プレイベント参加人数(単年度)	—	100人	85人	(100人)	(100人)(R8)
					—	—	—	—	—	—	企業認定制度認定企業数(単年度)	—	—	—	未定	未定
					兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催(単年度)	—	3回	2回	3回	3回(R8)	マッチングシステム登録の求人件数(毎月)	—	500件	882件	750件	1,000件(R8)
29	しごと	産業労働部	デジタル技術を活用した雇用導入促進事業 (15,913)	テレワーク等を求める女性や企業勤務時の専門知識を活かしたい高齢者などの活用を促進するため、企業向け人材活用セミナーの開催や、デジタル技術を活用したマッチングシステムにより、多様な労働力の発掘から就職へつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	—	—	—	—	—	—	マッチングシステム登録の事業所数(毎年)	—	70件	139件	105件	140件(R8)
					—	—	—	—	—	—	マッチングシステム登録の求職者数(毎月)	—	430人	1,486人	645人	860人(R8)
					—	—	—	—	—	—	マッチング件数(毎月)	—	100件	272件	200件	300件(R8)

番号	区分	部局名	事業名 (R6当初予算額[千円])	事業概要	アウトプット指標						アウトカム指標					
					指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標	指標名	R5実績	R6目標	R6実績	R7目標	最終目標
30	しごと	産業労働部	観光地域づくり人材育成事業 (21,941)	旅館等における人材確保・育成のため、調理師向けの体験・視察事業や、観光産業のやりがい・魅力を発信するための合同就職説明会・セミナー開催、県内観光協会等の取組支援等を実施	学生向け・転職者向け就職合同説明会出展・セミナー実施回数(単年度)	3回	6回	4回	6回	6回 (R8)	学生向け・転職者向け就職合同説明会出展・セミナー参加者数(単年度)	79人	80人	93人	80人	80人 (R8)
					調理現場視察・体験事業の実施回数(単年度)	—	2回	1回	2回	2回 (R8)	調理現場視察・体験事業の参加者数(単年度)	—	30人	33人	30人	30人 (R8)
					—	—	—	—	—	—	人材確保等支援の補助件数(単年度)	—	20件	6件	20件	20件 (R8)
31	しごと	土木部	地域公共交通事業者人材確保支援事業 (29,000)	人材確保が喫緊の課題となっている地域公共交通の維持・確保を図るため、路線バス・タクシー事業者に対し、大型免許等取得費用や講習受講費用を支援	本事業の周知を行う事業者数(バス)(単年度)	—	17 事業者	17 事業者	17 事業者	17 事業者 (R12)	バス、タクシー運転手新規採用者数(単年度)	600人	650人	736人	650人	650人 (R12)
					本事業の周知を行う事業者数(タクシー)(単年度)	—	187 事業者	187 事業者	187 事業者	187 事業者 (R12)	バス、タクシーの走行距離	275百万 km	310百万 km	未定	320百万 km	390百万 km